

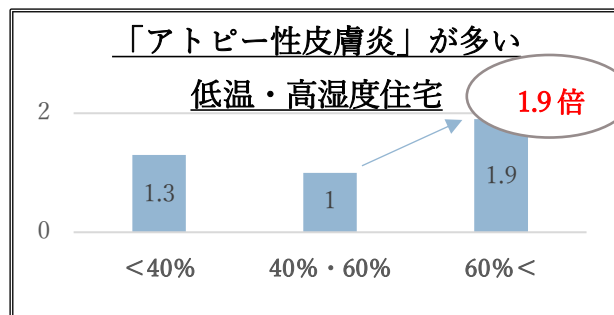
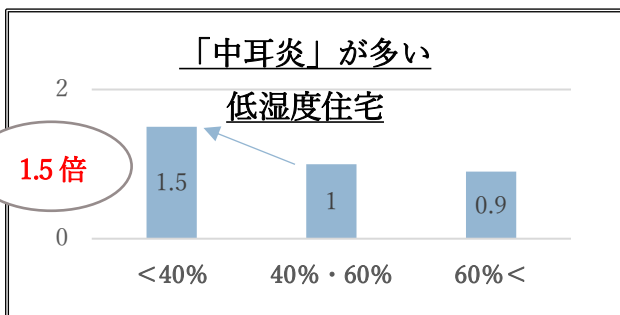
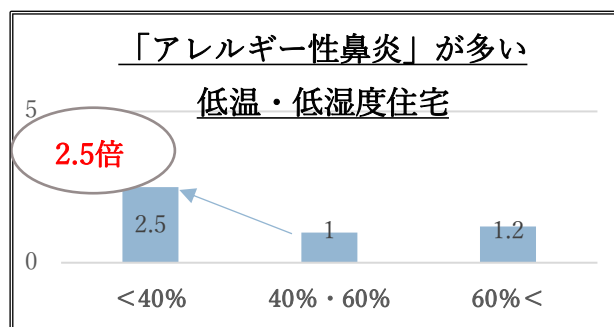
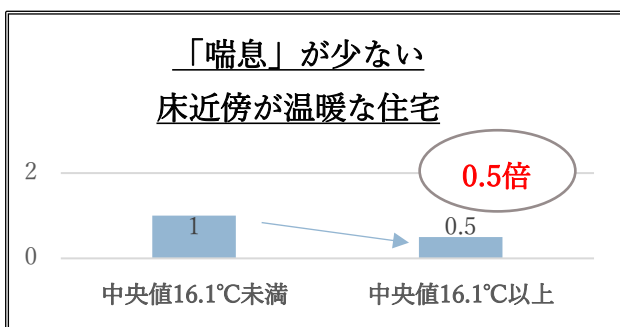


『室温』と『湿度』と『子どもの健康』

WHO の推奨する最低室温 18°C → 日本の住宅の多くが基準以下！

1/26 (火) 「住宅の断熱化と居住者の健康への影響に関する全国調査 第5回報告会」がオンラインセミナーで開催されました。断熱改修で住宅の温熱環境が改善されることによって、**血圧の上昇**や**血圧変動性の抑制**、**過活動膀胱**・**睡眠障害**など様々な健康状況に与える影響について新たな知見が得られつつあります。また、改修前住宅のほとんどがWHOの推奨する冬期の最低室温18°Cという基準をクリアしていないことも報告されました。

速報！ 室内の「温度」と「湿度」が「子供の健康」に影響



上記4つのデータが示すように、成長過程の子供は成人と比べ室温や湿度、それ自体が健康により影響を及ぼします。

調査解析小委員会も室温だけでなく**湿度と健康の因果関係**をこの第5回報告会で発表するに至ったとのことでした。

これを受け私たち EVERWALL も早速、行動開始！

ダイアトーマスとビニルクロスのテストHOUSE を作製

様々なテストを試みています。

既に、ダイアトーマスとビニルクロスのテストハウスでは、室温、湿度の違いを計測しています。今後の AirQuality リポートでご報告していきます。



室内の温度と湿度が、これほど健康に影響を与えていたんですね。寒い冬を快適に過ごすために、暖房器具は必要不可欠なアイテムですが、エアコンの暖房が苦手という人は少なくないようです。乾燥による肌の荒れ、空気の滞りによる頭痛などの体調不良、また、エアコンのフィルターは汚れたまま使用するとホコリやカビ、ウイルスなどを室内にまき散らしてしまう可能性もあります。お家にいるときこそ、安心して気持ちよく過ごしたいですね。

ダイアトーマスを塗ったお部屋は、器具を使わず快適な湿度を維持してくれます。また、調温効果により暖房を消した後もほんのりとした暖かさが続きます。大切なご家族の健康を私たちと一緒に考えてみませんか。